天授ヶ岡教会
ゴスペルだより 09

Gospel News from Tenjugaoka Church

牧師　内田　純
住所　〒616-8021 京都府京都市右京区
花園天授ヶ岡町 10-28
TEL&FAX　075-463-3209
e-mail　tenjuch-1948@oasis.ocn.ne.jp
ホームページ　https://church.tenjugaoka.ed.jp

すくすくのびのび
豊かに生かし合うため

『このような人は主のおきてをよろこび、昼も夜もそのおきてを思う。このような人は流れのほとりに植えられた木の時が来ると実を結び、その葉もしぼまないように、そのなすところは皆栄える。』（聖書）

お隣の天授ヶ岡幼稚園から、「大きな栗の木の下で♪」という元気な歌声が聞こえてきます。天授ヶ岡幼稚園の園庭には栗の木をはじめ、実のなる木や草花がたくさんあります。地域の方々の協力で、美しく整えられた畑もあります。子どもたちは、常に自然に触れあい、季節の花々、実り、収穫を楽しんでいます。

神様は、そんな美しく豊かな自然界とその中に生きる私たちを、神様の言葉で創造して下さいました。そして世界の成り立ちや、世界の治め方を神様の言葉である聖書から教えて下さいます。聖書の最初、創世記には人の最初の仕事が記されます。それは「土を耕すこと」でした。「耕す」というヘブル語には「仕える」という意味があります。自然界を傍若無人に扱うことが私たちの仕事ではありません。自然界に丁寧に仕えることで生きとし生けるものを豊かにしていく。それが私たちの仕事。日本語の仕事も見事に「仕える事」ですよね。

『主は言われる、わたしがあなたがたに対していだいている計画はわたしが知っている。それは災を与えようというのではなく、平安を与えようとするものであり、あなたがたに将来を与え、希望を与えようとするものである。』（聖書）

2019 年 12 月、クリスチャンで医師の中村哲さんがアフガニスタンで銃撃され天国に召されました。彼は約 35 年間、アフガニスタンで医療や土木に従事し、水を引き、土地を潤し、10 万人の生活基盤を作りました。国土と人々に仕え、その将来と繁栄のために尽力されました。彼にとって死は「災い」でしょうか。彼は自分がどんな死を迎えようとも、「天、共に在り」(著作のタイトル)と、死の先にある天国の希望を持ちつつ、この世界本来の豊かさを回復しようと仕え続けました。そして彼の働きは、若い世代に受け継がれ広がっています。

私たちは中村哲さんと同じようにはできません。しかし神様は、私たちそれぞれにも、他とは比べられない尊い仕え方と生き方、そして将来と希望を用意しておられます。天授ヶ岡幼稚園も天授ヶ岡教会も、子どもから高齢の方まで、自然により親しみ、その向き合い方と私たちの生き方を教える聖書に、より親しんでいただきたいと願っ

ています。そして、豊かに分かち合える平安と将来と希望を確かなものにしていただきたいのです。神様の言葉でできている私たちは、神様の言葉である聖書に親しむことが自然なのです。

あかし

『イエス・キリストは、きのうも、きょうも、いつまでも変ることがない。』（聖書）
『見よ、わたしは世の終りまで、いつも
あなたがたと共にいるのである』。（聖書）

私はクリスチャン三代目です。祖父は戦死。祖母と父は空襲に遭い、戦後も台風によって罹災。父の弟は若くして病死。そんな話しを小さな時に、祖母から何度となく聞かされましたが、不思議にも悲惨さや重苦しさを感じませんでした。「天国でまた会える」という希望が、静かに語る祖母の表情からにじみ出ていました。

私は祖母や父の生き様を見て、変わらぬ神様と変わらぬ希望が確かに存在することを肌身に感じ、神の子イエス様を救い主と信じるようになりました。信じてから、職場のストレスで鬱にもなりました。しかし鬱を通して、新たな出会いや学びや発見を得ることができました。「病を得る」とか「七転び八起き」という言葉がありますが、救いと命と力の源であるイエス様が共にいて下さるからこそ、何事からでも学び、立ち上がれるのだと感謝しています。

（天授ヶ岡教会　男性）

新型感染症と災害の中で

新型感染症拡大に伴い、2020 年 4 月に緊急事態宣言が出されたのを機に、天授ヶ岡教会では感染症対策を行うと共に、オンライン礼拝を始めました。それ以後、教会学校や祈祷会といった他の集会もオンラインで行えるようにしています。

これによって、今まで礼拝堂に集えなかった自宅療養中の方や自宅介護で家をあけられない方、老人ホーム等で生活されている方ともつながる選択肢が増えました。

また近年、大雨、台風、地震などによる災害が多発し、外に出ることに危険を感じることもあります。そんな場合でも、自宅にいながら集会に参加する方法の一つとなりました。どんな状況でも、様々な方法を工夫し、互いにつながり、それぞれにできる事を持ち寄り、励まし、助け合える教会でありたいと願っています。

日曜日は礼拝堂も開いていますが、オンラインという形で集うことも可能です。お問い合わせいただければ、オンラインでのアクセス方法をご案内いたします。

集会のご案内

教会学校
日曜日　午前 9:45～10:15

礼　　拝
日曜日　午前 10:30～11:45

祈 祷 会
日曜日　午前 12:45～13:45

平日の聖書の学びやご相談も承ります。